

なまえ \_\_\_\_\_

11. どんなに流れが ( <sup>なが</sup> ) 魚 <sup>さかな</sup> は川 <sup>かわ</sup> をのぼって <sup>い</sup> 行く。
12. 彼女は毎日一日も ( <sup>かのじょ</sup> <sup>まいにちいちにち</sup> ) 働 <sup>はたら</sup> いた。
13. 向こうに無事に ( <sup>む</sup> <sup>ぶ</sup> <sup>じ</sup> ) すぐ電話 <sup>でんわ</sup> をください。
14. もう春だというのに、まるで冬 <sup>ふゆ</sup> の ( <sup>さむ</sup> ) 寒さです。
15. 少し <sup>すこ</sup> 頭 <sup>あたま</sup> が痛いけれど、今日は試験 <sup>しけん</sup> があるから、どうしても学校 <sup>がっこう</sup> へ行かない ( <sup>い</sup> )。
16. あした田中 <sup>たなか</sup> さんに会 <sup>あ</sup> ったら、私 <sup>わたし</sup> に電話 <sup>でんわ</sup> する ( )。
17. 今度失敗 <sup>こんどしっばい</sup> したら、もう研究 <sup>けんきゅう</sup> を続けることは ( ) を得 <sup>え</sup> ないだろう。
18. いくらたくさん ( )、( <sup>ふと</sup> ) 太るとはかぎりません。
19. 高い <sup>たか</sup> 所 <sup>ところ</sup> に登 <sup>のぼ</sup> れば ( ) ますます山 <sup>やま</sup> の上 <sup>うへ</sup> の空気 <sup>くうき</sup> は少 <sup>すく</sup> なくなります。
20. 私 <sup>わたし</sup> は ( ) といえ、肉 <sup>にく</sup> より魚 <sup>さかな</sup> のほう <sup>す</sup> が好きです。